

阿南市立加茂谷中学校



1 学校の概要

- ① 生徒数 53人
- ② 校訓 「自主・勤勉・共同」
学校教育目標 「ふるさとを愛し、心豊かにたくましく生きる生徒の育成」
めざす学校像 「希望と笑顔があふれる楽しい学校」
 - 互いに認め合い、誇りと希望が持てる学校
 - 活気にあふれ、毎日が楽しい学校
 - 家庭や地域と信頼の絆で結ばれた学校めざす生徒像 学ぶ加中生 自ら考え、自主的、意欲的に学習に取り組む生徒
鍛える加中生 たくましい身体と強い意志をもつ学校
支え合う加中生 人権を尊重し、連帯感や奉仕の精神をもつ生徒

③ 環境目標・テーマ

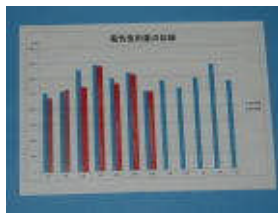
- 「人にやさしく、環境にやさしく、よりよい環境づくりに取り組む加中」
 - ・「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み、環境問題への意識を高めよう。
 - ・地域の人と共に資源回収を行い、環境美化に取り組もう。
 - ・地域に出向いて、清掃活動による環境美化や環境学習に取り組もう。

2 行動方針

- ① 学校における節電に努めます。
- ② 学校におけるごみの分別に努めます。
- ③ 学校におけるリサイクル活動を行います。
- ④ 地域の清掃活動に取り組みます。
- ⑤ 地域の河川における環境学習に取り組みます。

3 行動

① 「節電」を呼びかけるシールを貼る



5月の生徒会専門委員会で環境部が節電を呼びかけるシールを貼って、各クラスで節電を呼びかけた。昨年度より、少しだが電気の使用量が減っている。昨年度と今年度の電気の使用量をグラフにして、掲示している。

② ごみの分別をする



教室や特別教室、職員室でごみの分別をしている。教室等では燃えるごみと再生ごみ、職員室ではさらにペットボトル、カン、びん、不燃物を分別している。

③ リサイクル活動（資源ごみの回収）



毎年、6月と12月に生徒たちとPTAが協力して、空き缶、空き瓶、新聞紙、雑誌、段ボールの回収をしている。

（プルタブの回収）（ペットボトルキャップの回収）



各クラス、職員室で、プルタブとエコキャップを回収し、生徒朝会で毎月の回収数を報告している。

（牛乳パックの回収）



生徒・職員の給食での牛乳パックを毎日洗って開いて回収し、1年に1回、回収業者に引き取ってもらっている。生徒会本部役員が中心になって行っている。

（ランドセルをアフガニスタンへ送る）



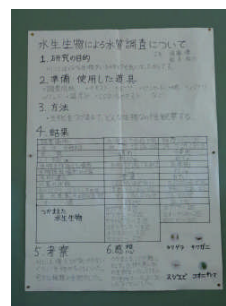
生徒たちや県内の多くの方からランドセルを寄付していただき、集めた文具と一緒にアフガニスタンに送る運動をしている。

④ 地域の清掃活動（ごみゼロの日の活動）



5月30日に朝の登校前に、地域生徒会ごとに通学路を中心に清掃活動を行った。

⑤ 環境学習（水生生物による水質調査）



夏休みに希望者で、水生生物による水質調査とCODの測定を行い、理科の自由研究としてまとめ、理科室に掲示している。

4 具体的な効果

- ◆ 節電を呼びかけるシールを貼り、節電を呼びかけたことで、生徒たちの意識も高まり、電気使用量も昨年度より減少している。
- ◆ 教室・特別教室・職員室で、ごみの分別を徹底し、生徒・職員ともに意識が高まっている。
- ◆ 年2回の資源回収やプルタブ、エコキャップ、牛乳パック、ランドセルの回収を通して、リサイクル活動への意識が高まっている。
- ◆ ごみゼロの日に地域の清掃活動で、生徒や地域の方への啓発につながっている。

5 改善点

- ◆ プルタブやエコキャップの回収をさらに呼びかけ、家庭にもさらに協力してもらえるようにしていきたい。
- ◆ 各クラスの環境委員が節電や節水を実行できているかチェックしていくようにしたい。